



消費者情報



特集：ミネラルウォーター市場の成長

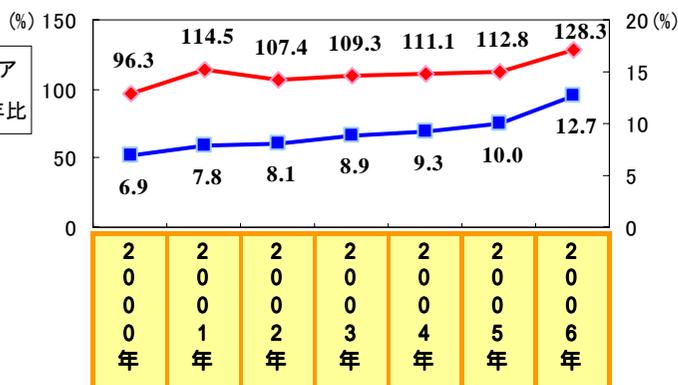
平成19年6月6日発行(第13号)隔月刊
 発行者: 坂上真介 編集長: 松本亮
 所在: 渋谷区渋谷2-19-15 宮益坂ビル
 株式会社市場開発研究所
 連絡先: Tel: 03-3498-1561
 Fax: 03-3498-7342

調査の背景と目的

店頭ミネラルウォーター売り場をみると、国産・輸入の様々な商品が並んでいます。現在、ミネラルウォーター（輸入含む）の清涼飲料全体におけるシェアは、2005年で10.0%、2006年では12.7%（出所：日本ミネラルウォーター協会）と年々増加しています。また家計調査においても、飲料の品目に2005年調査よりミネラルウォーターが追加されており、消費増加の傾向がうかがえます。

ミネラルウォーター市場が成長している背景は何でしょうか。消費者の実態・意識とともに探ってみました。

■ ミネラルウォーター類 国内生産、輸入量の推移とシェア



データ出所：日本ミネラルウォーター協会
 シェアは清涼飲料全体に占めるシェア

■ 家計調査 飲料品目別1世帯当たり年間支出平均金額

(単位: 円、%)	2005年	2006年	前年比
飲料	43,570	43,229	99.2
茶類	12,529	12,067	96.3
緑茶	5,058	4,784	94.6
紅茶	704	669	95.0
他の茶葉	1,328	1,238	93.2
茶飲料	5,439	5,376	98.8
コーヒー・ココア	8,279	8,645	104.4
コーヒー	4,051	4,103	101.3
コーヒー飲料	3,742	4,147	110.8
ココア・ココア飲料	486	395	81.3
他の飲料	22,763	22,517	98.9
果実・野菜ジュース	8,406	8,607	102.4
炭酸飲料	2,220	2,023	91.1
乳酸菌飲料	2,700	2,498	92.5
乳飲料	857	908	106.0
ミネラルウォーター	1,985	2,215	111.6
他の飲料のその他	6,594	6,266	95.0

調査の概要

- 調査方法: インターネット調査
- 調査期間: 2007年4月19日～4月21日
- 調査対象: MDRインターネット調査モニター一都三県在住の20～59才 男女
- 調査数 : 344サンプル

有効回収サンプル

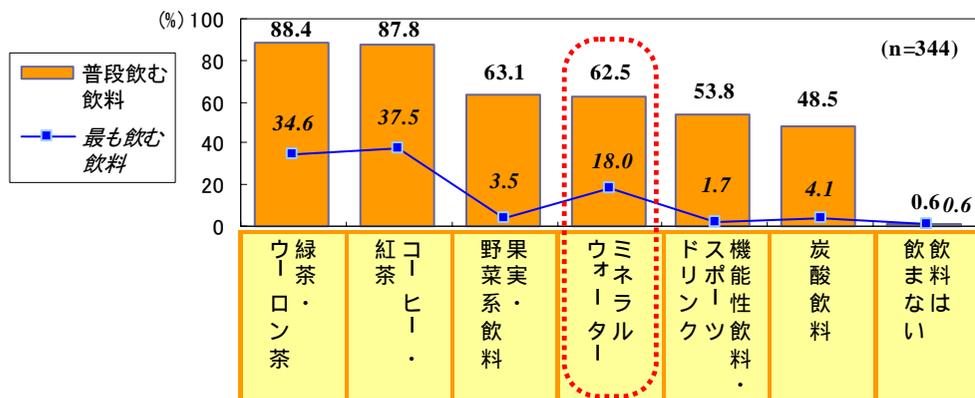
	計	20～29才	30～39才	40～49才	50～59才
男性	190	43	39	48	60
女性	154	31	43	44	36

(人)

● 普段飲んでいる飲料は？ ミネラルウォーターを飲む頻度・銘柄選択理由は？

● 緑茶・ウーロン茶、コーヒー・紅茶が約9割。ミネラルウォーターは6割

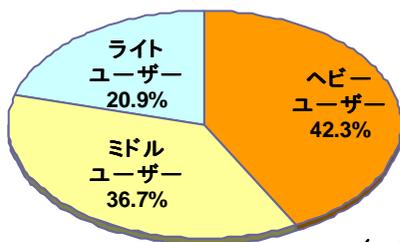
- 普段飲んでいる飲料は、「緑茶・ウーロン茶」が約9割でトップ。僅差で「コーヒー・紅茶」が続き、「ミネラルウォーター」は62.5%となりました。
- 最も飲む飲料をみると、「ミネラルウォーター」は「コーヒー・紅茶」「緑茶・ウーロン茶」に次いで3番目によく飲まれている飲料となっています。



● ほとんど毎日飲むヘビーユーザーが4割。ヘビーユーザーは「健康に良さそうだから」がトップ理由

- 普段ミネラルウォーターを飲む方の飲用頻度は、ほとんど毎日飲むヘビーユーザーが全体の4割を占めています。
- 銘柄選択時の理由をみると、ヘビーユーザーは「健康に良さそうだから」「ミネラルなどの成分が豊富だから」が全体を上回り、健康志向が強いようです。

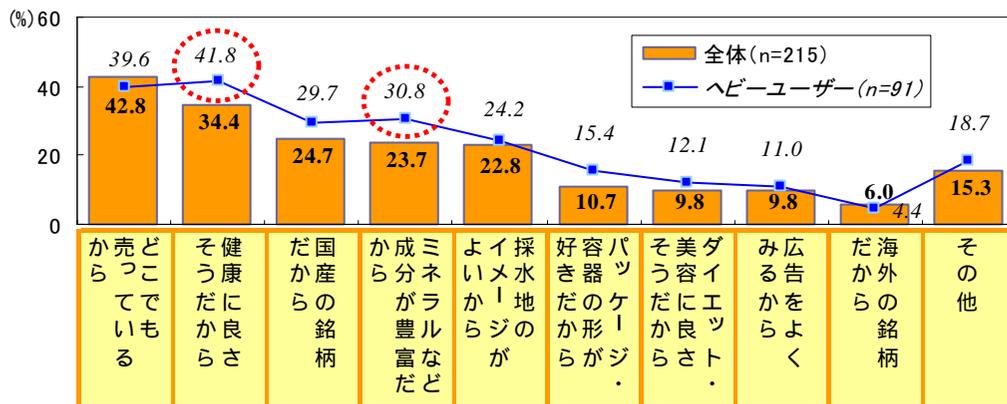
■ ミネラルウォーター飲用者の飲用頻度
「普段ミネラルウォーターを飲む」(n=215) 対象



ヘビーユーザー・・・ほとんど毎日
ミドルユーザー・・・週に2～5日くらい
ライトユーザー・・・週に1日以下

(n=215)

■ 最頻飲用銘柄選択理由 「普段ミネラルウォーターを飲む」(n=215) 対象

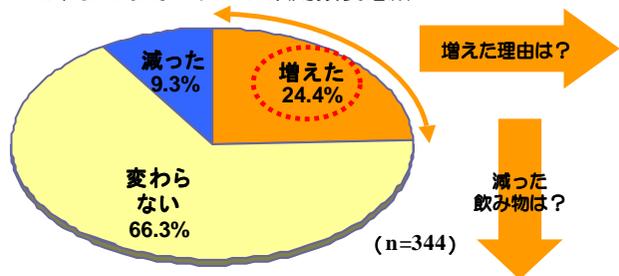


●ミネラルウォーターを飲む頻度は増えた？ 自宅で飲む水は？

● 24.4%が「増えた」と回答。「健康」に関する理由が多く挙がる。

- ◆ ミネラルウォーターの飲用頻度増減をみると、24.4%が「増えた」と回答しました。
- ◆ 頻度が増えた理由では、「健康」を気遣う回答が目立ち、「美容・ダイエット」に関する回答も挙げられました。
- ◆ ミネラルウォーター飲用頻度増加層は、「炭酸飲料」「機能性飲料・スポーツドリンク」の飲用頻度が減ったことがわかります。

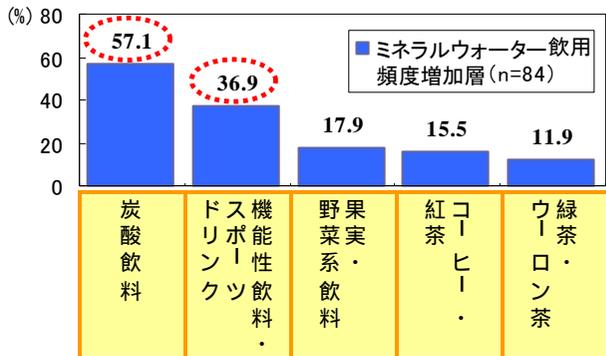
■ ミネラルウォーターの飲用頻度増減



■ ミネラルウォーター飲用頻度増加層 (n=84) の増加理由 (※代表的意見を抜粋)

- ・ 飲みやすい。糖分などを気にしなくてすむ (男性/20代)
- ・ カロリーがなく、健康に良いから (男性/20代)
- ・ 炭酸や紅茶のような甘い飲料をおいしいと感じなくなってきたから (男性/20代)
- ・ 一日にたくさん水分を摂ると健康にいいと聞いたので (男性/20代)
- ・ 健康に気をつけるようになったので (男性/30代)
- ・ 栄養補給や疲労回復のために必要だから (男性/50代)
- ・ スポーツドリンクからミネラルウォーターに換えたから (男性/50代)
- ・ 水を飲むと代謝がよくなるので (女性/30代)
- ・ 体に良い。カロリーを気にしなくて良い。美味しい (女性/30代)
- ・ 健康や減量に、甘みがついていない方が良かったから (女性/40代)
- ・ ダイエットに効果があることと、体の中がきれいになりそうなので (女性/40代)
- ・ 水を1日に2リットルとるのが体に良いと聞いたので (女性/50代)
- ・ 美容・健康に良いと思うので (女性/50代)

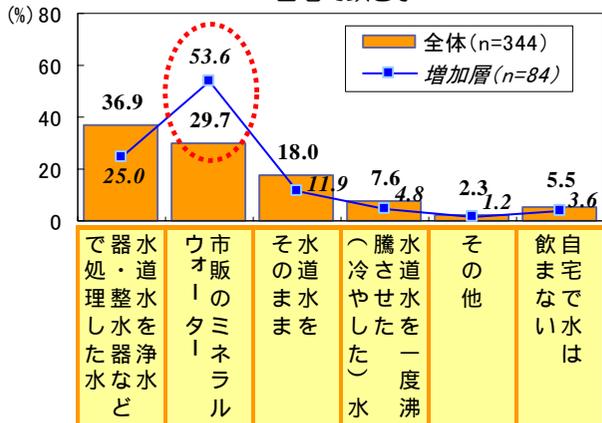
■ 飲用頻度減少飲料



● 約3割は自宅で飲む水もミネラルウォーター。ミネラルウォーターを飲む理由は「水道水が・・・」

- ◆ 自宅で飲む水は、「水道水を浄水器・整水器で処理した水」がトップですが、約3割が「市販のミネラルウォーター」を自宅でも飲むと回答しており、増加層の半数強は自宅で飲む水は「市販のミネラルウォーター」と回答しています。
- ◆ 市販のミネラルウォーターを自宅で飲用する理由は、水道水の味や安全性についての回答が5割以上となっており、増加層は「健康・栄養補給のため」が全体に比べやや高い割合です。

■ 自宅で飲む水



■ 市販のミネラルウォーター自宅飲用理由

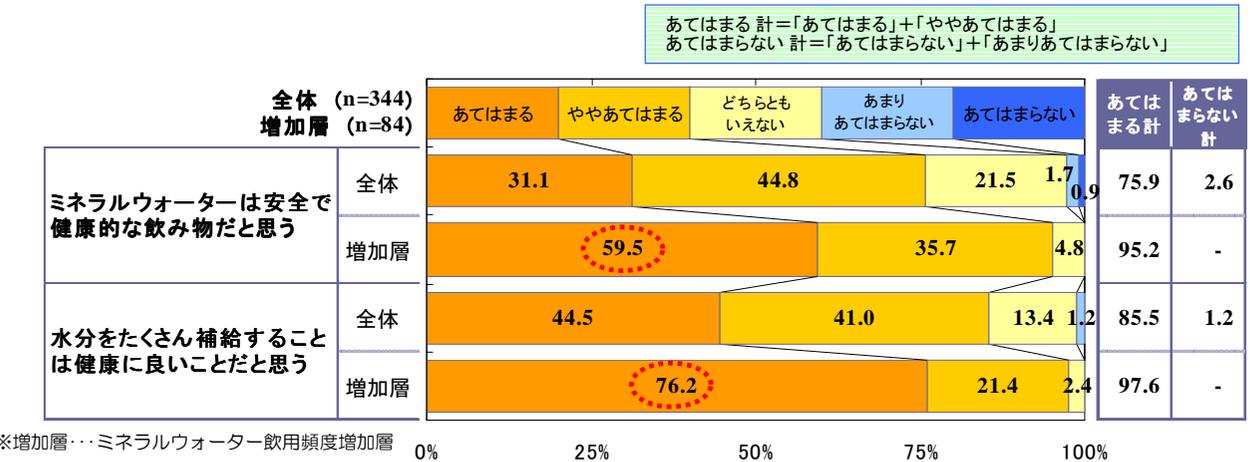


※増加層・・・ミネラルウォーター飲用頻度増加層

● 飲用水に対する意識は？ ミネラルウォーターをよく飲む場面は？

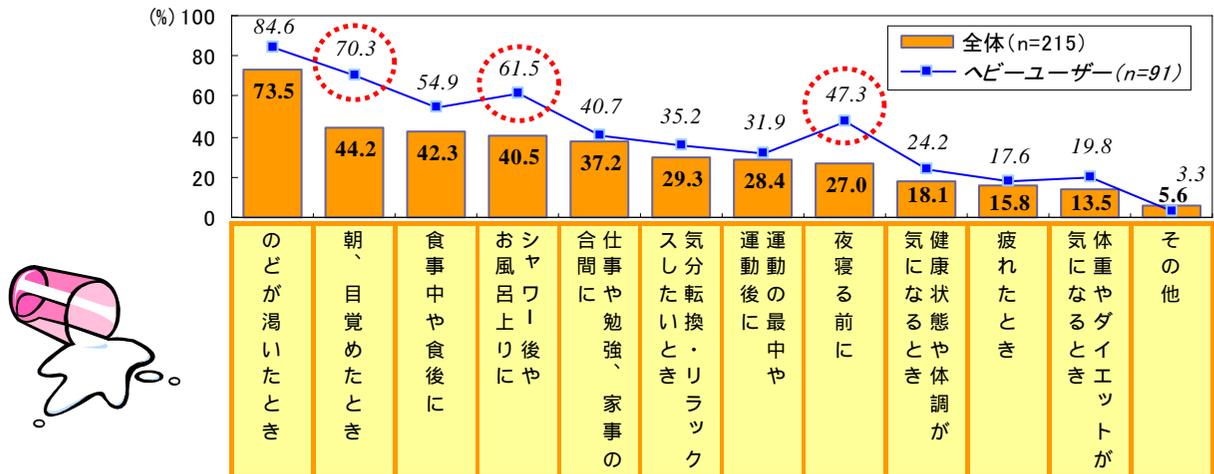
● 水を飲むことによる健康意識が高く、「あてはまる」「ややあてはまる」をあわせて8割前後を占める

- ◆ ミネラルウォーターを安全な飲み物だという意識は増加層でより高く、約6割が「あてはまる」と回答しました。
- ◆ また、水分をたくさん補給することが健康に良いという意識においても、増加層は「あてはまる」が7割以上を占め、全体を大きく上回っています。



● のどの渇きを癒す目的がトップ。朝の目覚め、食事、お風呂上りが主な飲用シーン

- ◆ ミネラルウォーターを飲む場面は、「のどが渇いたとき」が7割で最も高く、次いで「朝、目覚めたとき」「食事中や食後に」「シャワー後やお風呂上りに」が4割で続きます。
- ◆ 一方、ヘビーユーザーは「睡眠前後」「お風呂上り」で全体を大きく上回っています。



まとめ

ミネラルウォーター飲用頻度増加の一因として、健康・美容・ダイエット効果を期待した側面がうかがえました。

自宅でミネラルウォーターを飲む理由では、健康や美容よりも自宅の水道水の味を気にするという回答が多く、水道水に対する不安感がやや高まっているようです。

消費者の飲用場面や用途に合わせた商品、他の飲料とは異なったミネラルウォーター独自の機能を前面に出した商品などが出現すれば、更なる増加が期待できるのではないのでしょうか。(営業企画一部/松本 亮 matumoto@mdr-j.co.jp)

ご希望の方には、今回調査した全ての集計データをお渡します。お気軽に営業担当者までお問い合わせください。